

## 全員記入

### 【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

※海外大学進学者は記入不要です。

学籍番号	※学生証の右上を確認(アルファベット+数字6桁)			
学部・学科	○○学部 △△学科			
氏名(カナ)				
氏名(漢字)				
進学後の連絡先 (本人)	住所	※進学後居住する住所(アパート・マンションの方は、部屋番号まで記入)		
	電話番号	- - -	携帯電話番号	- - -

#### 1. 奨学金振込口座について (全員次の□にチェック)

- 採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

#### 2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック)

実家暮らし→

- 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。

=交付書類コード

一人暮らし→

- 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。

D・E・F・Gの方のみ

については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

#### 3. 貸与奨学金について

##### (1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込:必要と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック」)

利用したい→

- 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

=交付書類コード B・Eの方のみ

※「貸与奨学生採用候補者のしおり」18ページのとおり、事前に「国の教育ローン」の申込み等手続きを行う必要があります。また、進学後に提出する進学届で下記①か②のいずれかの日付情報を入力するため、予め本紙にも日付を記載してください。

<利用可能な人>  
 ① 国の教育ローンに申込  
 ② 審査の結果「断られた」または「申込不可」

①保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された

日本政策金融公庫発行の通知文」の日付 : 202 年 月 日

②保護者等が「国の教育ローン」を申込みできることを

日本政策金融公庫へ確認した日付 : 202 年 月 日

使わず辞退→

- インターネットで提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します('国の教育ローン'を申し込んで利用できた場合又は申し込まなかった場合を含む)。

##### (2) 保証制度 ('人的保証'を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック)

人的保証→

- 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

機関保証に→

- 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

★本通知【提出用】を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

以上をご記入のうえ、「採用候補者説明会」でご提出ください。